

七郷小学校からの報告

「みずすまし」水生生物調査結果表

調 査 場 所 名 (No.)			高月町東物部 No.1				七郷小学校西側 No.2				高山キャンプ場 No.3			
月 日 時 刻			6月7日 13時20分				6月21日 14時20分				10月18日 13時30分			
天 気			晴れ				曇り				晴れ			
水 温 (°C)			28.0 °C				24.0 °C				14.0 °C			
気 温 (°C)			30.5 °C				28.0 °C				19.0 °C			
川 幅 (m)			1.0 m				1.0 m				3.5 m			
河 川 名			前川				赤川支流				草野川			
生 物 を 採 取 し た 場 所			川の中央				川の中央				川の右岸			
水 深 (cm)			4.5 cm				10.0 cm				15.0 cm			
流 速 (cm / s)			20.0 cm/s				67.0 cm/s				未測定			
水 の よう す		指標生物												
I き れ い	1	カワゲラ類									●			
	2	ナガレビケラ・ヤマトビケラ クロツツビケラ類	○				○				●			
	3	ヒラタゲロウ類									○			
	4	ブユ類												
	5	ヘビトンボ類					○				○			
	6	ガガンボ類	○								○			
	7	サワガニ	○								○			
I・II 共通	8	ウスムシ類	○				○							
	9	2以外のビケラ類	○				●				●			
	10	3、14以外のカゲロウ類	●				○							
II 少しよごれている	11	ヒラタロムシ類									○			
	12	ジジミ類					●							
II・III 共通	13	カワニナ	○				○							
III よごれている	14	サホコカゲロウ					○							
	15	ヒル類	○											
	16	ミスムシ												
	17	モノアラガイ												
III・IV 共通	18	サカマキガイ												
IV 大変よごれている	19	赤いユスリカ												
	20	イトミミズ類	○				○							
	21	ハナアブ類												
水 質 判 定 表	水のようすの区分		I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV
	1	みつかった指標生物の 種類の計 (○+●)	6	4	2	1	5	5	2	1	7	2		
	2	みつかった指標生物のうち 一番数の多くあった種類(●)	1	1			1	2			3	1		
	合 計 (1欄+2欄)		7	5	2	1	6	7	2	1	10	3		
	判定結果(合計が最も大きい区分)		I				II				I			

調査考察、活動内容

七郷小学校では、4年生は総合的な学習の時間に「七郷環境調査隊」として、水生生物の調査を行っています。今年度は11名が学区を流れる2カ所とやまのこ学習で草野川の上流で調べました。

活動当日は、水生生物に詳しい外部講師の方に来ていただき、採取の方法や水生生物の名前やその特徴などについて詳しく教えていただきました。

<調査計画>

*1 学期：身近な川の生き物調べ（学区内の川で）

①東物部の川（前川）

②学校西側の川（赤川支流）

*2 学期：川の上流の生き物調べ（やまのこ学習において草野川で）

③草野川上流

①東物部の川（前川）

6月7日

天気（晴れ）

水温（28.0℃）

気温（30.5℃）

川幅（1m）

水深（4.5cm）

7日の午後、八木善勇先生の指導のもと、東物部の前川で水生生物調査を行いました。東物部の自治会からも、この「みずすまし」活動のお手伝いをいただきました。

八木先生から、CODでの水質調査や水生生物のとり方の説明を受けた後、3つのグループに分かれて生き物を探しました。たった30分ほどでしたが、非常にたくさんの種類の生き物が見つかりました。

ガガンボの幼虫やプラナリア、トビケラなど、目をこらしてみないと分からないような生き物もいれば、カワニナやトンボのヤゴなども見つかりました。

調べた結果、水質階級はⅠ（ⅠからⅣまであります。）で川としてはかなりきれいであることを八木先生から教えていただきました。子どもたちからは、「やった！きれいなんだ。よかった。」という声が上がりました。この活動で、子どもたちに地域の自然を大切にしたいという気持ちをますます育てることができたと思います。



環境日記から（6月7日）

- * みずすまし調査では、ざるや網、バケツなどをつかって水の中にいる昆虫の幼虫や成虫を調べました。調査の結果、サワガニやヤゴなどがいました。最後に「水がきれいですか。」と聞いたところ「少しきれいです。」と協力してくださった方が言うてくださったのでとてもうれしかったです。また、来年4年生がみずすましの学習に来たら、今日より良い結果が出ると思います。
- * 私は最初虫が苦手だったので嫌だなと思っていましたが、きれいな川にいる虫がたくさんいたのでよかったです。ざるや網で水生生物をとるのは初めてだったのでできるかどうか心配だったけど、上手に使用したのでよかったです。これからは他の川でもどんな水生生物がいるか見てみたいです。
- * 水のきれいさを見るととき（COD）にどんどん色が変わっていったとてもドキドキしたけれど、4の普通の川という結果でよかったです。環境調査が終わったら川に入っているいろいろな昆虫をさがしました。白いバットの中を見ていたら、ヒルが2匹もいてびっくりしました。2週間後（水生生物調査の2回目）も楽しみになってきました。

②学校西側の川（赤川支流）

6月21日
天気（曇り）
水温（24.0℃）
気温（28.0℃）
川幅（1m）
水深（10cm）

水生生物調査の2回目は、学校の西側の川で行いました。大雨の翌日だったこともあり、川の流れは前回の東物部の川の3倍の速さで、川の水も少し濁っていました。パックテストのCODの値も8で前回と比べて汚れていることが分かりました。（前回は5でした。）

今回も八木先生にご指導いただきどんな生き物が生息しているか、タモやザルなどを使って採取しました。前回に見られなかったタナゴ（魚）やアメリカザリガニ、スジエビやナベムシがここでは見つかりました。八木先生に採取した水生生物の名前を質問したり、カードを見ながら水生生物を分類したりするなど、すっかり「みずすまし」の隊員として活動することができるようになりました。



③草野川上流（やまのこ学習の活動の一つとして）

10月18日
天気（晴れ）
水温（14.0℃）
気温（19.0℃）
川幅（3.5m）
水深（15cm）

水生生物調査の3回目は、やまのこ学習の活動の一つとして高山のキャンプ場近くに流れる草野川の上流で行いました。今までの調査と時期も異なり水温も低く、川に足を入れたとたん「冷たい！」という声があちらこちらからあがりました。こんな冷たい水の中に本当に水生生物がいるのだろうかと心配しました。しかし、やまのこの指導員の方が説明されたとおりに、岩の近くや水草の下や石をひっくり返してみると、今までに子どもたちが見たことのない水生昆虫が現れました。また、そのほとんどがトンボやカゲロウなど成虫になれば空を飛ぶ生き物ばかりで、幼虫と成虫の形が全く違うことに子どもたちは驚くばかりでした。



まとめ

やまのこ学習を終えてから、3回にわたる水生生物調査を終えてどんなことが大切だと感じたか、振り返りをしました。普段は気づかなかった小さな生き物を通して環境に目を向けたり、命について考えたりすることができました。

子どもたちの振り返りから

- 水の中の生き物がしっかりと育つように川をきれいにしたいです。
- 水の中の命を大切にしようと思いました。
- 観察したら必ず元の場所に返してあげることが大切だと思います。
- 川にはごみを流したら生き物が困るから気を付けたいと思います。
- 調査するときは、優しくとってあげたいです。
- 水の中の小さな生き物にも、大切な命はあるんだなと改めて思いました。